

# 熱意アリ組織ナシ! 立候補予定者に密着

START



9:00 AM  
中西けんじ氏、寒川駅登場。横浜市内の自宅から1時間かけての“電車通勤”である



事務所に並ぶたて看板。支持団体がないと置き場所探しもひと苦労



13:00 PM  
事務所着。昼食はカップ麺。外資金融マン時代同様、刻みみのスケジュールをこなす



3:00 PM  
川崎駅で活動再開。「他党より人の集まりが多い」と駅前売店の男性(55)



4:00 PM  
党幹部も応援に駆けつけての街頭演説スタート。訴えているのは「経済再生」

FINISH



8:00 PM  
ボランティアスタッフに深々と頭を下げる中西氏。暑くて熱い1日が終わった



6:00 PM  
夕暮れの横浜駅。大票田だけに陣営の声にも一層力が入る。立ち止まる人多数



かけつけた街宣車のナンバープレートはもちろん443(よしみ)



12:30 PM  
車に乗り込み、一路事務所へ。“移動会議室”で、スタッフと午後の予定を確認



10:00 AM  
寒川中央公園で始まった活動。「アンタの党しかない」と声をかける地元会社員(61)



「現場の経済を知る中西氏は今の日本に必要な人材」と江田幹事長



5:00 PM  
電車で横浜へ移動。浅尾氏(左)は東大同期生にして、政治の“師匠”である



12:00 PM  
人出があると聞き、急遽厚木に移動。イベント会場を練り歩く。手にはもらったうちわ



11:00 AM  
のぼり幟を持つスタッフと一列になり練り歩く。選挙用語で“桃太郎作戦”と言うそう

西けんじ氏は東  
 大法学部卒、40  
 代にして元JP  
 モルガン証券副社長を務めた  
 超エリートだ。同社幹部と  
 して、世界の日本への関心が  
 薄れていくのを肌で感じてき  
 た。状況を打破するには政治  
 しかない、と思った中西氏は  
 昨年7月に会社を辞め、8月  
 に実施された横浜市長選に出  
 馬。惜しくも3万票差で落選  
 したが87万票超を獲得した。  
 「今の日本経済に4年の猶予  
 もない」として、参院選出馬  
 にスイッチを切り替え、11月  
 には候補予定者として党の公  
 認を受けた。事務所を開いた  
 12月5日以降、1日も休むこ  
 となく神奈川県内を走り回  
 り、支持を訴えている。  
 支持母体や潤沢な資金がな  
 いみんなの党。その政治活動  
 は独特である。「人が集まっ  
 ている」と聞けば、予定を変  
 更してその場所に駆けつける  
 ことも日常茶飯事だ。また、  
 民主党や自民党であれば党員  
 の自宅などに設置する看板や  
 ポスターも、協力者がいない  
 ため、「飛びこみ」で設置交  
 渉することもあるとか。

